

# 初夏の風に揺れ 丘を染める薄紫

## 新十津川 亜麻の花咲く

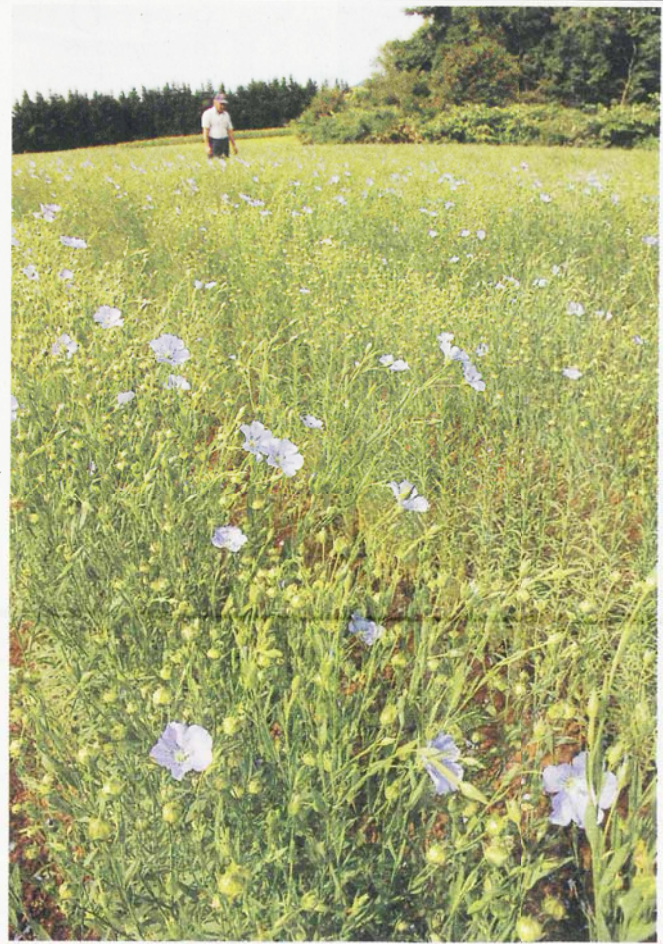
【新十津川】町内花月の工藤盛雄さん(56)の亜麻畑でかれんな花が開き、ラベンダーとはひと味違う薄紫の彩りを見せている。

丘の上の1畝の畑。草丈50センチほどに成長した茎の先端付近に多数のつぼみが膨らみ、6月下旬から開花を始めた。直径3センチほどの花

びらは夜明けとともに開き、正午前には散るのが特徴。翌日は別のつぼみが開花する。週末ごろまで開花が続き」と工藤さん。

町内では工藤さんを含む2軒の農家が亜麻を栽培。9月初めに実を収穫し、札幌の健康食品会社へ出荷する。

(塚田博)



初夏の風に揺れて薄紫の花が広がる亜麻畑

